

電気通信大学 平成19年度シラバス

授業科目名	露語第二（再履）		
英文授業科目名			
開講年度	2007年度	開講年次	2年次
開講学期	後学期	開講コース・課程	昼間コース
授業の方法		単位数	1
科目区分	総合文化科目-言語文化科目-		
開講学科・専攻	情報通信工学科 情報工学科 電子工学科 量子・物質工学科 知能機械工学科 システム工学科 人間コミュニケーション学科		
担当教官名	熊野谷 葉子		
居室	非常勤講師		

公開E-Mail	授業関連Webページ
nakagawa-kumanoya@cnc.jp	

【主題および達成目標】
後期には、ロシア語の発音や文法上の特徴について基礎的なことが分かり、自分で説明できるようになりましょう。また、露和辞典を引いて簡単なロシア語の文章を読むことができ、自己紹介や簡単な会話ができるようになるのが目標です。

【前もって履修しておくべき科目】
露語第一

【前もって履修しておくことが望ましい科目】
露語第一

【教科書等】
教科書：米重文樹『生きたロシア語入門』（白水社）
辞書：露和辞典なら何でもかまいませんが、初心者には、米重文樹『パスポート初級露和辞典』（白水社）、『博友社ロシア語辞典』が使いやすいでしょう。

電気通信大学 平成19年度シラバス

【授業内容とその進め方】

夏休み明けは、前期に勉強したことを復習します。その後は教科書に沿って文法や会話を勉強していきます。前期同様、宿題と小テストで復習を繰り返しながら、教科書を最後まで仕上げましょう。

【成績評価方法及び評価基準(最低達成基準を含む)】

- ・いかなる理由であれ、出席率が半分に満たない学生には単位取得は認められません。
- ・授業のたびに行う小テストの平均点と、学期末試験の成績を合わせて、総合成績とします。

【オフィスアワー：授業相談】

- ・授業内容に関する疑問は、その時間内に解決しましょう。
- ・メールでも質問や相談を受け付けます。

【学生へのメッセージ】

最初は簡単だったロシア語も、この辺りから覚えることが多くて難しくなってきます。でもその半面、辞書をひくことに慣れて長い文章も読めるようになってきますので、勇気をもってロシア語の世界へ踏み込んでゆきましょう。

【その他】